

平成 19 年度海岸工学委員会 第 2 回幹事会 議事録(案)

日時：平成 20 年 4 月 11 日（金）14:00～16:30

場所：土木学会 AB 会議室

出席者：磯部委員長、佐藤幹事長

青木、今村、後藤、柴山、武若、岡安、川崎、富田、水谷、木村、栗山、榊原、諏訪、高木、中山、橋本、日比野、村上、由比、横木、田中、岩西（事務局）

委員交代等

- ・ 福浜委員兼幹事から諏訪委員兼幹事に交代
- ・ 論文集編集小委員会副委員長に川崎氏@名古屋大

議事

1. 前回議事録の確認

各自委員会 HP で確認のこと。

2. 報告事項

（磯部委員長）

- ・ 会長特別委員会「地球温暖化特別委員会」が立ち上がったので、関係者は協力頂きたい。

3. 第 55 回海岸工学講演会の応募論文審査について（佐藤幹事長、川崎副委員長）

- ・ 今年は 389 編（去年は 412 編）の投稿があり、18 点以上が 284 編、17 点が 40 編となった。17 点の論文のうち、評点で 2 点がついた論文は不採択、採点が（33344）は採択、（33335）は不採択とする、こととして第二段審査へ進む論文を決定した。その結果、採択論文は 305 編となり、採択率は 78.4%となった。
- ・ 査読評価点について、最高点は 26 点、平均点は 3.74 であった。
- ・ 今年は投稿時のアクセス障害は無し。メール投稿も無かった。
- ・ PDF 未登録が 3 件あったが、幹事長が連絡し、すぐに登録された。
- ・ 登録確認メールが、最初のみ迷惑メール対策で届かない場合があった。
- ・ PDF ファイルに作成者情報が消されていないものが多くなった。査読者が一括ダウンロードする場合には、自動的に消される。（特に問題とせず、このままにする。）
- ・ 採択率が高くなった点について、長年絶対評価で査読しており、今年がたまたま高くなったと説明すべきである。論文投稿数は減ったものの 18 点以上の論文数は昨年より増加している。
- ・ 第二段査読について、D 判定は必ず小委員長に報告のこと。修正論文の判定は、A または D のみ。
- ・ 論文題名、査読者の変更（著者順も原則禁止）を著者が希望する場合には、委員長宛に

申請することになっているが、その申請の有無を主査は感知できないので、委員長が主査に連絡する。

- ・ 上記以外で著者が申請時と異なる題名、著者で第一段原稿を提出してきた場合は、Cで修正依頼する。
- ・ 査読委員の構成について、副査1のロードが重くなっている。
- ・ 査読者の見直しについて、提案がある場合には、小委員会委員長、副委員長、幹事長のいずれかに連絡のこと。積極的な提案を期待する。

4. 第55回海岸工学講演会の準備状況について（由比委員）

- ・ 11月12,13,14日、富山国際会議場で開催。前日の11日に見学会とミニシンポ（夜）開催予定。
- ・ 今回は試験的に見学会を前日午後（13:30頃スタート）開催することとした。当然申し込みは事前になる。
- ・ 発表方法は例年通り。
- ・ ミニシンポ2テーマ検討中。「富山湾寄り回り波災害」（水谷団長）と沿岸域研究連携小委員会（青木小委員長）。
- ・ 懇親会は、全日空ホテル（会場に隣接）で18:30開始予定。
- ・ 助成金2件申請予定。富山コンベンションビューロー学会等開催事業補助金延宿泊数600人以上で60万円。+開催事業補助（1000円×泊数）

5. 第56回海岸工学講演会について（横木委員）

- ・ 開催場所は水戸で決定。
- ・ 茨城県在住関係者で実行委員会を立ち上げた。
第1回実行委員会開催（2008年3月26日 15:30～17:00 於 茨城大学水戸キャンパス）
メンバー（敬称略）：三村（茨城大）、横木、信岡（茨城大）、武若、庄司（筑波大）、栗山（港空研）、諏訪（国総研）、中山（水工研）、半沢、松本（不動テトラ）、関本、金山（五洋）、松浦、寺家、+1（茨城県）
- ・ 開催時期：2009年11月18日（水）～20日（金）
- ・ 会場：茨城県立県民文化センター（小ホール(460)、集会室(120, 150, 100, 60)の5会場 + 集会室(10, 10, 24, 10)）
- ・ 要検討事項：
 - (1) 見学コース（2コースを検討中）
 - (2) 懇親会会場（水戸駅周辺のホテルなど）
 - (3) 予算・援助制度（会議開催誘致制度などが無い）

6. 第57回海岸工学講演会について

- ・ これまでの開催地の順番から、次回は関西地区で検討する。
- ・ 後藤委員が持ち帰り検討することとなった。

7 . Coastal Engineering Journal について (柴山小委員長)

- ・ 昨年、海工の優秀論文からの投稿が増えた。
- ・ 購読状況、140 程度
- ・ WEB 上での査読システムを検討しているが、合議が難しいのが問題である。
- ・ 現在は Editor に比較的若い人が多いが、今後は長期に亘って引き受けてくれる人材を確保する必要があると考えている。委員会として、頼まれる側、頼む側の両方の立場に立ってのバックアップが必要である。

8 . 研究小委員会活動等について

- ・ 沿岸域研究連携小委員会 (青木小委員長): 「海岸の安全利用に関する研究」を進めている。昨年 8 月に相良海岸で離岸流体験を含む現地調査を実施。昨年海講中に小委員会を開催。静穏時の安全性について調査し、海岸構造物の設計に反映できないか検討予定。沿環連第 19 回ジョイントシンポ (2008.3.16 開催、於京大、水産学会担当)
- ・ 津波被害推定ならびに軽減技術研究小委員会 (今村小委員長): 報告書及び DVD を作成した。必要な方は連絡のこと。土木学会重点研究に応募・採択「津波防災教育体系の確立」(予算額 80 万円)。
- ・ 地球温暖化適応策検討小委員会 (横木小委員長): 2007.12.8 及び 2008.2.9 委員会開催し、課題の整理・方向性を議論。活動強化のため副委員長に小林委員 (岐阜大) 及び幹事団設置 (関本委員、岡安委員、栗山委員、武若委員) が提案され、了承された。
- ・ 数値波動水路研究小委員会 (後藤小委員長): 報告書作成中 (仮目次を作成し、各担当者出筆中)。WEB 上でやり取りし、まとめる計画。プログラムの一般公開については現在のところ考えていない (公開のためには、予算とマンパワーがかなり必要)。
- ・ 広報小委員会 (武若小委員長): WEB を移設し、PukiWiki を用いているため、更新が簡単になった。海岸工学データベースを現岐阜大サーバから学会サーバに移設準備中。Vol.54 の原稿 PDF データについては、印刷業者より約 10 万円 (300 円 / 編) で提供を受けた。Vol.55 についても同様に PDF データを取得し、保存する。海岸災害ライブラリについて、幹事長より情報を収集・整理・アーカイブすることの検討依頼があり、メンバーで検討中 (災害調査の写真のみにするか、関連論文をピックアップしてアーカイブするか、取り上げる災害の範疇をどうするか、など)。写真の時間、場所の記録方法も検討課題。Google Earth に掲載することは Google 側は問題無し。

関連して、海工 Vol.55 の CD 化について議論され、CD は添付しない事に決定。

9 . 第 45 回水工学に関する夏期研修会 (東京) について (岡安委員)

- ・ 2008年8月5,6日(東京大学本郷キャンパス)開催
- ・ プログラム案及び講演者案はほぼ決定。今回は気候変動の影響について、物理的課題に絞った。環境も当然重要であるが、8つの課題では散漫になる可能性があるため。

(全体テーマ)「気候変動の海岸防災への影響(仮題)」

1日目:気候変動と外力変動

地球温暖化の現状とIPCC報告 茨城大・横木先生 or 三村先生
 最新GCMと予測の不確定性 東大・阿部先生
 海水温の上昇と台風の巨大化 電中研・筒井氏
 海面変動・波浪変化のモニタリング 徳島大・中野先生

2日目:気候変動と防災対策

日本における沿岸災害の歴史 沿岸センター・高山先生
 地球温暖化と港湾施設の安全性 港空研・河合氏
 沿岸域におけるリスクの定量評価 未定
 地球温暖化に対する省庁の取り組み 未定

- ・ 、 については、適任者がいれば提案願いたい。

10. その他

- ・ 会長特別委員会「地球温暖化特別委員会」(横木・地球環境委員会幹事): 第一回幹事会が4月3日に開催。3つの小委員会(温暖化影響(三村)、緩和対策(花木)、適応策(山田))から成る。学会誌特集企画(7月号)、シンポ(6月下旬から7月上旬)、全国大会研究討論会など予定。
- ・ 富山湾高波調査報告(水谷委員): 現地視察を行った。海講が富山開催なので、前日シンポで報告したい。旅費は自然災害協議会より出して頂いた。簡単な報告書は考えたい。
- ・ 国際侵食学会(幹事長): 11月5-7日(東京)開催。Abstract締切りが4月いっぱいまで延期された。その他、国際会議紹介(Apac 2009(シンガポール)、Coastal Dynamics 2009(虎ノ門)、Break Waters(エジンバラ))

<http://www.coastaldynamics.org/>

<http://icse-4.kz.tsukuba.ac.jp/index-j.html>

- ・ 2008年度委員会幹事会開催予定: 6/18/14:00、9/25/14:00、11/12/18:00

以上
(記録: 田中)